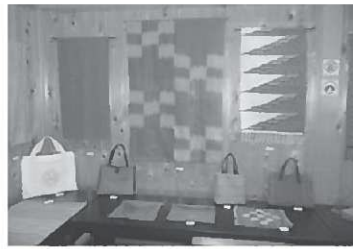
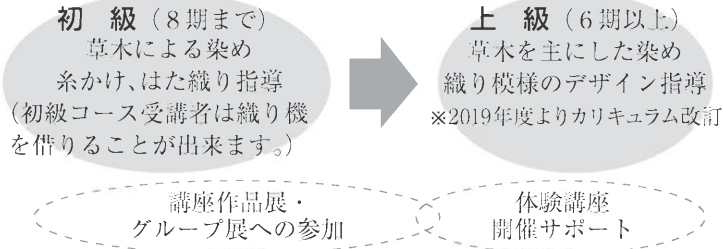


染 織 講 座

糸を染め、卓上織り機で織る。自然に囲まれた民芸館で、四季折々の草木を使った染色と織りの技法を学びます。

初級・火曜日(全5回)10:00~15:00(昼食持参) 定員:11人
 上級・火曜日(全5回)10:00~15:00(昼食持参) 定員:11人
 場所:染色室(陶芸資料館1F) 講師:別府佳代子

連続講座カリキュラム



連続講座 開催日と申込みのご案内

■初級・火曜日(全5回) 時 間:10:00~15:00(昼食持参)

※申込み方法は裏表紙をご覧ください。

定 員:11人、受講回数8期までの方(ただし、5期までの方が優先)

受講料:7,000円 材料費:1,200円~3,600円程度 ※初回の方は1,000円 ※糸の仕入れにより値段が変動することがあります。

持ち物:ビニール手袋、糸切りばさみ、筆記用具、エプロン、マスク

受 講 日						材 料 費	申込み期限(必着)
1 期	4 / 13	4 / 27	5 / 18	6 / 1	6 / 15	綿 1,200円	3 / 18(木)
2 期	7 / 20	8 / 3	8 / 24	9 / 7	9 / 21	リネン 1,000円	6 / 17(木)
3 期	10 / 12	10 / 26	11 / 9	11 / 23	12 / 7	ウール 2,400円	9 / 16(木)
4 期	1 / 18	2 / 1	2 / 15	3 / 1	3 / 15	絹 3,600円	12 / 16(木)

■上級・火曜日(全5回) 時 間:10:00~15:00(昼食持参)

定 員:11人、受講回数6期以上の方(ただし、上級コースだけで8期までの方が優先)

受講料:10,000円(見本織の材料を含む) 材料費:5,000円程度

持ち物:ビニール手袋、糸切りばさみ、筆記用具、エプロン、リジット機、マスク

受 講 日						技 法	申込み期限(必着)
1 期	4 / 6	4 / 20	5 / 11	5 / 25	6 / 8	スティック	3 / 18(木)
2 期	7 / 13	7 / 27	8 / 17	8 / 31	9 / 14	糸綜統	6 / 17(木)
3 期	10 / 5	10 / 19	11 / 2	11 / 16	12 / 14	紐織り	9 / 16(木)
4 期	1 / 11	1 / 25	2 / 8	2 / 22	3 / 8	2枚綜統	12 / 16(木)

体験講座 ^{さきおり}裂織体験 ※申込み方法は裏表紙をご覧ください。

使い古した布を裂いてよこ糸として織る裂織は、布の模様とたて糸とが交錯し、温かみのある作品に仕上がります。

■夏休み

■冬休み

開催日:7月25日(日)

開催日:12月12日(日)

締切日:7/13(火)まで

締切日:11/30(火)まで

時 間:◎10:00~12:00 ◎13:00~15:00 場 所:染色室

定 員:各6人 参加費:大人1,700円(中学生以下1,500円)

対 象:小学生以上(小学生は保護者同伴) 持ち物:はさみ、マスク

申込み:締切日までに往復はがきか民芸館ホームページで申込み



スクールサポート事業 — 地域・学校・民芸館 —

民芸館では年4回の企画展と年間通じて手仕事講座を開催しています。また、民芸館周辺には地域の歴史遺産である前田公園、井上家西洋館、枝下用水などがあります。民芸館が収蔵、展示する資料は民芸品といわれる生活道具です。鑑賞教育や歴史教育にとらわれず、自由に授業展開することができます。民芸館では授業目的にあったプログラムを先生と打合せを重ねて作成します。

例えば、平安時代の窯、猿投古窯(さなげこよう)について、授業でとりあげてみませんか。やきものの歴史や復元窯による陶芸作品づくり、収蔵品の鑑賞、昔のくらし体験など、地域の博物館施設を利用した体験型の学習プログラムを提供します。まずはお気軽にご相談ください。



冬の生活道具 火鉢を体験
 寒い冬の1日、あたたかい火鉢を囲んで当時の暮らしに思いを馳せる学習プログラムです。